



PRESS RELEASE

LGBTQ+相談窓口の開設

2023年6月28日
琉球大学ハラスメント相談支援センター



概要

- ・LGBTQ+相談窓口を開設
- ・性的指向、性自認、性表現など
性の多様性にかかる悩み相談に対応
- ・学生および教職員対象
- ・いわゆる性的マイノリティ当事者の相談
対応はもちろん、友人・知人等からの第
三者相談および部局等からの対応相
談を行う
- ・窓口：ハラスメント相談支援センター



背景

- ・多様の性的指向および性自認を生きることは、**人権**の問題。
- ・大学は、多様な構成員がそれぞれのセクシュアリティを背景に各自の**重要なライフステージを過ごす場所**。しかし、未だ県内でLGBTQ+への相談対応を明示している大学は少ない。
- ・**誰もが安心して学び、働くことのできる学内環境を確保**することで豊かな学術研究の発展を目指す。
- ・県内唯一の国立大学である本学が本相談事業を開始し、性の多様性尊重に向けたメッセージを発信することで、広く沖縄県における性の多様性の尊重に向けた**地域づくりに貢献**する。



ハラスメント相談支援センターでの取り組み

- ・SOGIハラスメントに関する研修を実施（2015年～）
- ・各部局における対応相談への助言提供
- ・県内プライドイベント「ピンクドット沖縄」への出展
- ・SOGIハラスメントの無料相談実施
- ・就労場面での多様性尊重アクション「ピンクフライデー」参加 他





相談体制

- ・**専門相談員**による相談対応
- ・**法律**専門・**心理**専門スタッフによる合議に基づく対応支援
- ・従来のスタッフの多くがセクシャリティ相談対応経験あり
(公立学校・医療機関・市民活動 等)

2023年6月28日
LGBTQ+相談窓口を開設します

RYUDAI PRIDE

誰もが安心して学べる、
誰もが安心して働ける大学を目指して



琉球大学は、
全ての構成員の
性の多様性を尊重します。

琉球大学 学長 西田 睦

※プライド (Pride) とは、セクシュアリティへの「誇り・持持」を意味するとともに、その思いを同じくする人々と一緒にパレードなどの方法で公に表明する活動を指す言葉です。プライド月間は、1969年6月28日未明にアメリカで起きた「ストーンウォールの夜」を記念して毎年6月に行われるようになりました。本窓口はこのことに由来して、6月28日に開設します。

琉球大学LGBTQ+相談窓口／琉球大学ハラスメント相談支援センター

性の多様性に関するご相談 (SOGIハラスメントを含む) を受け付けています



プライド月間（6月）に
合わせて窓口開設